

2024年度 複素関数論Ⅱ (担当：松澤 寛) 自己チェックシート No.2-3

学科 (コース)・プログラム _____ 学籍番号 _____ 氏名 _____

1. Cauchy の積分公式 (微分形を含む) を述べよ.
2. Cauchy の積分公式を用いて次の複素積分の値を求めよ (C も図示せよ).

(1) $\int_C \frac{2z^3 - z + 3}{z + 1} dz$ (C は原点中心, 半径 2 の円)

(2) $\int_C \frac{3z - 4z^3}{(z - 2)^4} dz$ (C は原点中心, 半径 3 の円)

(3) $\int_C \frac{z}{(9 - z^2)(z + i)^2} dz$ (C は原点中心, 半径 2 の円)

(4) $\int_C \frac{1}{(2z - 1)^2(z + 1)} dz$ (C は -2 中心, 半径 2 の円)

(5) $\int_C \frac{1}{(2z - 1)^2(z + 1)} dz$ (C は 1 中心, 半径 1 の円)

(Hint : (2) は微分形を使う. (3) $f(z) = \frac{z}{9 - z^2}$ とすると $f(z)$ が正則でない点は C の外であることに注意. $\frac{f(z)}{(z + i)^2}$ とみて微分形を用いる. (3)(4) は $(2z - 1) = 2(z - \frac{1}{2})$ に注意する.)

3. Cauchy の評価式とは何か.
4. Liouville の定理を述べよ.
5. 代数学の基本定理を述べよ.
6. $f(z)$ は \mathbb{C} で正則で, ある定数 $M > 0$ が存在して $\operatorname{Re} f(z) \leq M$ (on \mathbb{C}) が成り立つとする. このとき $f(z)$ は定数関数であることを Liouville の定理を用いて示せ. (Hint: $g(z) = e^{f(z)}$ を考えよ.)
7. Cauchy の積分公式の微分形 $n = 1$ の場合の証明をもう一度自分でノートに書き写して理解を試みよ (レポートにして出す必要はない). もし疑問点があればそれについてはこのレポートに書いてください.